



令和元年 11 月 22 日
九州地方整備局
熊本河川国道事務所

熊本河川国道事務所管内で『2団体が受賞！！』

～令和元年度手づくり郷土賞^{ふるさと}24件を選定しました～

国土交通省は11月22日、社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組を推進するため、全国各地から応募のあった活動の中から、今年度の「手づくり郷土賞」として24件を選定しました。なお、熊本河川国道事務所管内より『特定非営利活動法人 ASO 田園空間博物館(阿蘇市)』による道の駅を中心とした地域資源保全・継承の取組、ならびに『加勢川開発研究会(熊本市)』による緑川水系加勢川での環境学習や伝統漁法伝承の取組の2団体がめでたく受賞されました。

■「手づくり郷土賞」とは

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度です。

「令和元年度手づくり郷土賞」では、全国の応募より24件が選定され、熊本河川国道事務所管内からは、2団体が選定・受賞されることとなりました。

※受賞内容、活動の詳細については、別添資料（国土交通本省・地方整備局同時発表：記者発表資料他）をご覧ください。

■受賞団体（熊本河川国道事務所管内・2団体）

○団体名：『特定非営利活動法人 ASO 田園空間博物館(阿蘇市)』

受賞テーマ：「道の駅を核とした地域振興～道の駅の役割と住民とのネットワーク構築～」

○団体名：『加勢川開発研究会(熊本市)』

受賞テーマ：「川で生まれて 川で育って 川で生きる～水守のいる町 川尻（緑川水系加勢川）～」

＜問い合わせ先＞

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所

事業対策官	上野 済
交通対策課長	山下 信一
河川管理課長	工藤 雄一
電話	096-382-1111(代表)



九州地方整備局熊本河川国道事務所では公式 Twitter を開始しました！！
熊本河川国道事務所公式 Twitter URL : https://twitter.com/mlit_kumamoto
フォローをお願いします！！



<同時発表>

国土交通省総合政策局公共事業企画調整課
大臣官房公共事業調査室九州地方整備局
令和元年11月22日

令和元年度「手づくり郷土賞」が選定されました！

- 地域づくりの優れた取組を表彰する「手づくり郷土賞」に全国で24件、うち九州から 一般部門6件 が選定されました。

○全国応募総数45件（一般部門：38件、大賞部門：7件）

○全国選定総数24件（一般部門：20件、大賞部門：4件）

- 全国24件の選定団体のプレゼンテーションにより、部門別に『グランプリ』を決定します。

○手づくり郷土賞受賞記念発表会 ～グランプリ2019～

【日時】12月14日(土) 12時30分～16時10分

【場所】政策研究大学院大学 1階 想海樓ホール（東京都港区六本木7-22-1）

【九州の選定団体】

一 般 部 門

地域の個性を創出している、良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた
地域活動を一体として表彰するもの

- ① 八女町家ねっと・八女市（福岡県）
- ② 特定非営利活動法人 拓生会（長崎県）
- ③ 加勢川開発研究会（熊本県）
- ④ 特定非営利活動法人 ASO 田園空間博物館・阿蘇市（熊本県）
- ⑤ 鶴市花傘鉾保存振興会（大分県）
- ⑥ 妻北地域づくり協議会・西都市（宮崎県）

※手づくり郷土賞について

社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組を表彰し、好事例として広く全国に紹介することで、個性的で魅力ある地域づくりに向けた取組が進むことを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰です。

【国土交通省HP】 http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000224.html

<問い合わせ先>

九州地方整備局 企画部企画課

課長補佐 原口 芳樹（内線：3155）

TEL：092-471-6331（代表）、092-476-3542（直通）

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和元年度で34回目。

【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和元年度）

委員長	鈴木 伸治	横浜市立大学国際教養学部 教授
委員	秋田 典子	千葉大学大学院園芸学研究科 准教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 主席研究員
委員	関 幸子	株式会社ローカルファースト研究所 代表取締役
委員	平野 龍平	富士急行株式会社 社長室アドバイザー ／一般財団法人コレゾ財団 代表理事
委員	福井 恒明	法政大学デザイン工学部 教授（敬称略）

令和元年度 手づくり郷土賞 選定結果

資料1

<一般部門：20件>

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	函館市	函館湾岸価値創造プロジェクト ～地域遺産を活用した地域再生の取組～	函館湾岸価値創造プロジェクトチーム (GRHABIP)	—
2		北海道	帯広市	帯広まちなか歩行者天国 ～市民がつくり・市民が楽しみ・市民を支えるオビヒロホコテ ン～	帯広まちなか歩行者天国実行委員会	—
3	東北	福島県	いわき市～新地町	震災からの復興を世界へ発信！ ～「ふくしま浜街道」を子供たちとともに～	特定非営利活動法人ハッピーロード ネット	—
4	北陸	新潟県	新潟市	嫁入り船復活プロジェクト「水郷の花嫁さんは船で行く」	横越コミュニティ協議会	—
5	中部	岐阜県	大垣市	水の都おおがき舟下り・たらい舟	特定非営利活動法人 大垣観光協会	大垣市
6		愛知県	岡崎市	川で遊び、川に学び、川と暮らす「おとがワ！ンダーランド」	おとがワ！活用実行委員会	岡崎市
7	近畿	京都府	綾部市	市民が守り育てるパラ園	綾部パラ会	—
8		大阪府	八尾市	久宝寺寺内町みんなで作る燈路まつり	久宝寺寺内町まちづくり推進協議会	—
9		奈良県	下市町	みんなで取り組む、薬草とハーブのむらづくり	平原区自治会 むらづくり委員会	下市町
10	中国	山口県	防府市	佐波川の新しい空間 そして未来へ！ ～小野水辺の楽校～	小野水辺の楽校空間利用を考える会	—
11	四国	徳島県	徳島市	希少種保護をきっかけとした人工海浜への愛着心育成 ～インフラ『愛』もあわせて造成～	沖洲海浜楽しむ会(沖楽会)	徳島県
12		徳島県	三好市	地域の活動でよみがえった「祖谷」の襖絵からくり舞台	徳善襖絵からくり舞台実行委員会	—
13		香川県	宇多津町	人との繋がりを広め、古街の再生を ～うたづの町家とおひなさん～	うたづの町家とおひなさん実行委員会	宇多津町
14	九州	福岡県	八女市	暮らしを継承する八女福岡の町家再生と地域活性化	八女町家ねっと	八女市
15		長崎県	諫早市	高来町の魅力再発見！ ～本明川干陸地の利活用～	特定非営利活動法人 拓生会	—
16		熊本県	熊本市	川で生まれて 川で育って 川で生きる ～水守のいる町 川尻（緑川水系加勢川）～	加勢川開発研究会	—
17		熊本県	阿蘇市	道の駅を核とした地域振興 ～道の駅の役割と住民とのネットワーク構築～	特定非営利活動法人 ASO田園空間 博物館	阿蘇市
18		大分県	中津市	山国川奇譚 ～鶴市花傘鉾神事保存・伝承事業～	鶴市花傘鉾保存振興会	—
19		宮崎県	西都市	記紀の道 ～地域の宝をつなぎ心を育む～	妻北地域づくり協議会	西都市
20	沖縄	沖縄県	国頭村	やんばる奥川の自然環境共生型地域づくり	国頭村 奥区	—

<大賞部門：4件>

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名 ※()は一般部門等の受賞年度	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	東北	福島県	会津若松市	通りの地域資源を活かした「大正浪漫調」のまちづくり (平成14年度)	七日町通りまちなみ協議会	—
2	関東	長野県	長野市	城下町松代に学び、城下町松代を育む (平成18年度)	松代文化財ボランティアの会	長野市
3	中部	三重県	伊勢市	『船参宮の再興が過疎地域を担う』 (平成25年度)	特定非営利活動法人 神社みなとま ち再生グループ	伊勢市
4	中国	山口県	山口市	もり・かわ・うみを育むふるさとの流域づくり (平成17年度)	榎野川流域連携促進協議会	山口県・山口市

No.14 (福岡県・八女市)
暮らしを継承する八女福島の町家再生と地域活性化

土壁塗り体験学習



難の里八女ぼんぼりまつり

<活動内容>

H3年の台風被害をきっかけに市民団体を発足させ、町並み保存活動を開始した。八女市ではH7年度に「街なみ環境整備事業」が開始し、H14年に重伝建地区に選定を受け、保存活動が加速した。約230棟の家屋の修理再生や空き家再生を通じて、交流人口・雇用の拡大と地域の活性化に取り組んでいる。伝統建築技術の育成継承や伝統産業との連携したイベントが行われるようになっている。また、地区内約230棟の内、137棟の修理再生事業が完了し、良好な町並みの景観形成につながっている。

<地域活動団体>

八女町家ねっと

No.15 (長崎県・諫早市)
高来町の魅力再発見！～本明川干陸地の利活用～

満開のコスモス(10月)



清掃活動(本明川)

<活動内容>

諫早湾干拓事業により創出された400ha以上の干陸地において「子供たちが将来もこの地に住み続けたいと思えるような魅力ある地域をつくりたい」という思いを基にH18年より活動を実施している。地域住民を対象に諫早湾干陸地および環境保全に関する活動、水質保全活動等を行っている。年に4回程、本明川流域の住民を呼びかけ、約1200名が清掃活動を行っている。また、当団体主催の「300万本のコスモスまつり」は、昨年度で約21,000名の来訪者数であり、地域の賑わい創出、地域活性化につながっている。

<地域活動団体>

特定非営利活動法人 拓生会

No.16 (熊本県・熊本市)
川で生まれて 川で育って 川で生きる
～水守のいる町 川尻 (緑川水系加勢川)～

緑川の日 環境学習



伝統漁法の保存・伝承

<活動内容>

「お年寄りに生きがい、青年にやりがい、子どもたちには思い出づくり」をモットーとし、人と自然との関わりの再生も視野に、幅広い年代層の方々が参加できる事業やイベントを、S63年より実施している。当団体は、子供を中心に川漁の面白さや水の大切さ、怖さを教えており、具体的には「閘門周辺をフィールドとした環境学習」、「伝統漁法等を含めた舟運の伝承」、「河川清掃活動」を行っている。伝統文化の継承や幅広い世代の人々が楽しめる場所の創出につながっている。

<地域活動団体>

加勢川開発研究会

No.17 (熊本県・阿蘇市)
道の駅を核とした地域振興
～道の駅の役割と住民とのネットワーク構築～

保育園児と連携したホルタルの放流



地域散策イベント

<活動内容>

道の駅を核とし地域資源の保全・継承の取組を行い、市内に点在する90の自然や建造物などの地域資源を「サテライト」とよび、H18年より事業を展開している。「地域資源の維持管理・清掃及び地震等災害の復旧作業」、「地域資源を紹介するイベントの開催」、「テーマ性のある散策・周遊ルートの構築」「地場作業を活かした六次産業化のサポート」等を行っている。激減したホルタルの復活や被災した神社仏閣の復旧等の45件の成果が出ており、地域コミュニティ維持にもつながっている。

<地域活動団体>

特定非営利活動法人 ASO田園空間博物館

No.18 (大分県・中津市)
山国川奇譚 ～鶴市花傘鉾神事保存・伝承事業～

花傘鉾の行列



山国川河川敷の草刈り作業

<活動内容>

当会では1135年より続く「鶴市花傘鉾祭」を举行している。この神事では母子の霊を慰めるとともに五穀豊穡を願う行事として利水受益地域を色鮮やかに飾られた花傘鉾が列をなして約40kmを巡航している。S46年に発足され、大祭前には主会場である山国川河川敷の草刈りや清掃美化活動を行っている。大祭等を通して、地域に古くから継承されている民俗芸能の魅力や、治水・利水の役割と重要性を住民へ伝え、ふるさとを愛する心の醸成と地域コミュニティの形成に寄与している。

<地域活動団体>

鶴市花傘鉾保存振興会

No.19 (宮崎県・西都市)
記紀の道～地域の宝をつなぎ心を育む～

記紀の道沿いに流れる「逢初川」



地元中学生による彼岸花の植栽

<活動内容>

西都原古墳群と中心市街地を結び神話にまつわる伝承地を巡る「記紀の道」における自然景観の保全及び創出、普及啓発・人材育成活動等を中心としている。H25年より活動しており、具体的には散策マップやサインの製作、「記紀の道」を歩く会、小学生による伝承地のワンポイントガイド、古代米の栽培、クリーン活動、花の植栽を行っている。小学生参加のイベントが多く、地域性を大切に道づくりを実践している。この活動を通して、地域に残る宝の価値が再認識され地域への愛着が育まれている。

<地域活動団体>

妻北地域づくり協議会

全国の地域づくりに関心のある方へのメッセージ

手づくり郷土賞

ふるさと

受賞記念発表会

グランプリ

2019

磨いて 光った 郷土自慢

入場無料

令和元年12月14日(土)

12:30 ~ 16:10

政策研究大学院大学

想海樓ホール

東京都港区六本木7-22-1



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

「手づくり郷土賞」とは

「手づくり郷土賞」とは、地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和 61 年度に創設され、令和元年度で 34 回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

「手づくり郷土賞」の受賞者による活動報告を通じて全国に優れた取組が広がることを目的に、受賞記念発表会を開催します。

手づくり郷土賞受賞記念発表会について

手づくり郷土賞受賞記念発表会では、第 34 回手づくり郷土賞の全受賞者によるプレゼンテーションを行い、委員による審査を経てグランプリを選出します。

また、来場者の投票により、ベストプレゼン賞を決定します。

優れた地域づくりの取組が結集

発表会では、優れた地域づくりに取り組む団体が全国から結集します。なお、受賞団体の活動内容や発表会の様子は、Facebook や HP でも情報発信します。

Facebook : <https://www.facebook.com/mlit.tedukuri/>

スケジュール

- 開会
- 選定団体によるプレゼンテーション
- グランプリの発表
- 閉会



お申込み方法

下記のサイトより参加申し込みをお願いします。こちらの QR コードからもアクセス出来ます ▶▶▶▶▶▶▶▶

<https://www.vmi.co.jp/jpn/consulting/seminar/2019/furusato2019.html>

なお、国土交通省の記者発表資料をご覧になりたい方は右記サイトをご覧ください。 https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000224.html



お申込み締切

令和元年 12 月 6 日 (金) 17 時
定員 / 200 名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

開催会場

政策研究大学院大学 1 階 想海樓ホール
(正門からご入館ください。)

所在地 / 〒106-8677 東京都港区六本木 7-22-1

アクセス / 都営大江戸線「六本木駅」7 出口 徒歩 5 分
東京メトロ日比谷線「六本木駅」4A 出口 徒歩 10 分
東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3 出口 徒歩 6 分

お問い合わせ先

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課

メール : hqt-tedukuri-sogo@gxb.mlit.go.jp FAX: 03-5253-1551

※送信するメールの件名は、「手づくり郷土賞受賞記念発表会 2019 の問合せ」としてください。



手づくり郷土(ふるさと)賞については、情報発信を行っています。是非ご覧ください。

手づくり郷土賞ホームページ

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/index.html>
これまでの受賞団体の成果をご覧いただけます。